

地域名 長野市 豊栄地区  
 特徴的な被害対策 簡易型電気柵を中心とする集落ぐるみ対策

### 1 地域の概要

集落戸数	うち農家	加害鳥獣	被害農作物等	備考

### 2 実施した被害対策の内容

区分	実施に当たって工夫等したポイント	
これまでの経過	<ul style="list-style-type: none"> <li>集落の農地は、山林に囲まれており以前からイノシシによる被害が発生していた。</li> <li>ここ数年被害が深刻となったことから、個々でトタン柵や、電気柵等の防除対策、夜間の見回りもはじめたが、イノシシの侵入を許すことがあり、効果的な対策を望んでいた。</li> <li>定年退職者数名が営農をはじめたことを契機に、集落全体の取組として、鳥獣被害対策に向けての調整が始まり、H19年度から野生鳥獣被害対策チーム、専門家を交えて被害の発生要因、効果的な防除方法と維持管理等の研修を行い、対策を進めることとなった。</li> </ul>	
被害対策	生息環境対策	緩衝帯整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>林地と農地の境界の整理、農地周辺の草刈を集落を上げて実施。</li> <li>電気柵設置の際の作業効率向上にも繋がった。</li> </ul>
	防除対策	簡易型電気柵 L=2,560m <ul style="list-style-type: none"> <li>設置後の維持管理も考え、集落住民自ら設置するとともに、維持管理の方法について合意を形成。</li> <li>設置にあたっては、野生鳥獣被害対策チーム、専門家で現地の状況（ほ場の形状、林地との距離、土手の形状、道路の利用状況、遊休農地との位置関係等）指導を行った。</li> </ul>
効果	被害状況	電気柵で囲った農地への被害は皆無
	その他特記事項	営農指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>解消された遊休農地への栽培講習会を開催。</li> <li>畦畔管理作物（センチピートグラス）の展示ほの設置を検討。</li> </ul>
住民の方からのコメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気柵をみんなで張ったことでコミュニケーションが取れた。</li> <li>今年はどこも被害がなく、夜も安心して寝ることができた。</li> </ul>	

### 3 これからの課題

失敗した事柄	
これからの課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電気柵設置後の維持管理体制の確立</li> <li>・ 道路を横切る電気柵の管理方法（開け閉めの徹底）</li> <li>・ 畦畔管理作物の導入検討</li> </ul>

#### 4 成功に至ったポイント

野生鳥獣被害対策支援チーム	
---------------	--

#### 5 問合せ先

長野地区野生鳥獣被害対策チーム

（長野地方事務所林務課 電話026-234-9526

〃 農政課 026-234-9592

長野農業改良普及センター 026-234-9534）



#### 被害対策に向けた打合せ・事前調査の状況

	
事前研修	現地調査

#### 被害対策の実施状況

	
ヤブ払いと電気柵の設置（トタンは従前の）	電気柵設置後

対策)

地域ぐるみで電気柵の管理



解消された遊休農地

松代地区有害鳥獣対策委員会（農家：赤栄上・岡ノ入）電気柵設置計画図

5:125000

3段張り  
面積12.22ha  
外周延長2,560m

岡ノ入  
面積 2.02 (ha)  
外周 705(m)  
電気柵の電源 ソーラー

3L=705m  
A=2.02ha  
2023年10月現在  
設置済

赤栄上  
面積 10.2 (ha)  
外周 1,855(m)  
電気柵の電源 AC電源

3段張り  
面積 12.22 (ha)  
外周延長2,560(m)

3L=1,855m  
A=10.2ha  
2023年10月現在  
設置済

